



Leica RTC360_Tips



793530
6インチ径 丸型
白黒チルト&ターンターゲット
5/8インチ ネジ(メス)
61,000円



670229
フラットマグネットマウント
23,000円



768226
GLS13
5/8Wネジ付
アルミGNSSポール
51,000円

670227
固定式ターゲットポール
31,000円



865471
GVP736バックパック
57,500円

842067
GAD120
27,000円
整準盤アダプタ



870985
GAD122
19,400円
三脚へ直接取付

777970
GDF323
51,500円
整準盤



842066
GST80カーボン三脚
315,000円

667319
GSR111
伸縮2脚クイックスタンド
59,500円



670223
ターゲット用
伸縮3脚クイックスタンド
64,000円



2025年1月16日 ~ (税別表記・送料別途)



Point

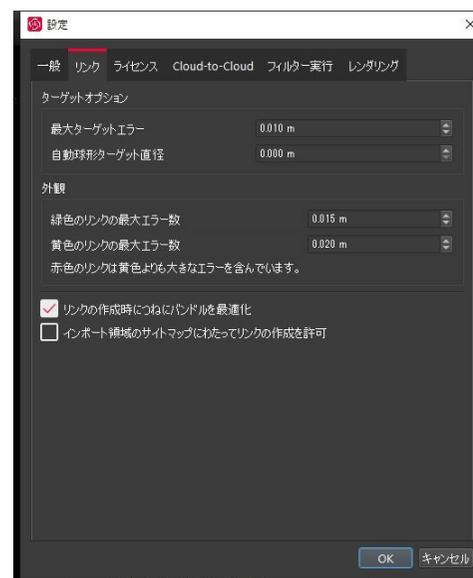
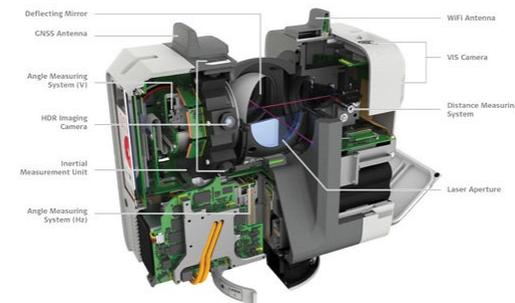
Leica RTC360はコンペンセータを搭載してません。
その為、ターゲット使用時は最低3個（XYZ軸）が必要です。

また、RTC360はターゲット専用測定プログラムがありません。
その為、座標付けを行う場合は、ターゲット中心のXYZが必要です。

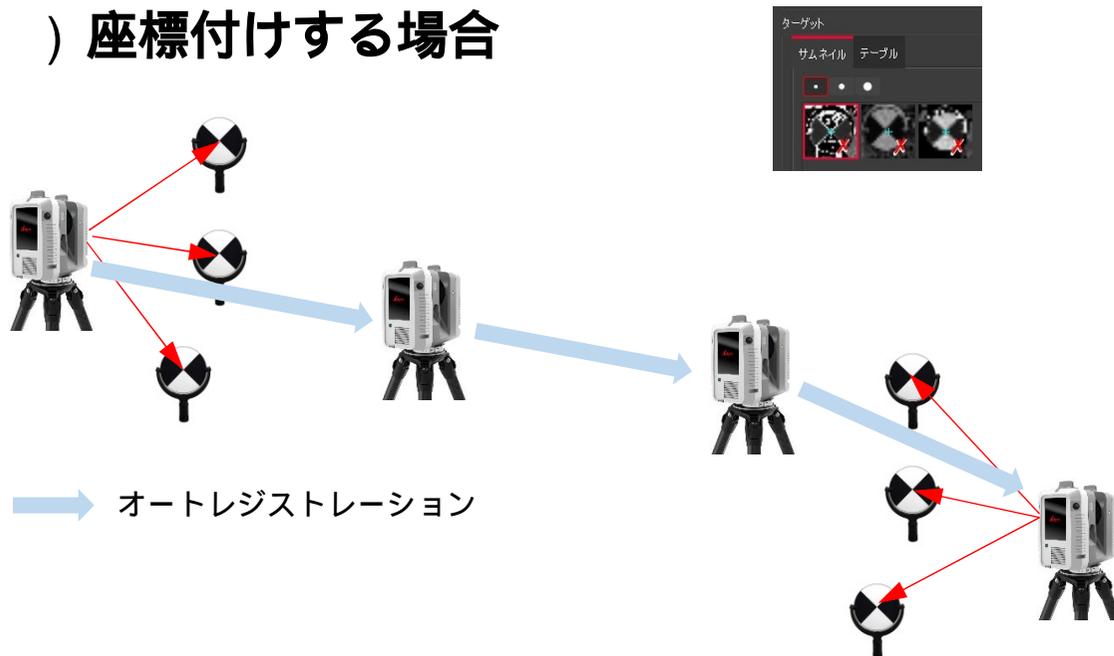


RTC360からターゲットまでの距離は、設定密度により異なります。
後処理ソフトウェア Cyclone REGISTER 360 にはターゲット自動認識機能を搭載してます。
条件はターゲット面に 1点/1cm となります。
これより、密度(10m) 3mm,6mm,12mmにより距離が変わります。

ターゲットはターゲットプレートの他、印刷したものも使用できます。



() 座標付けする場合



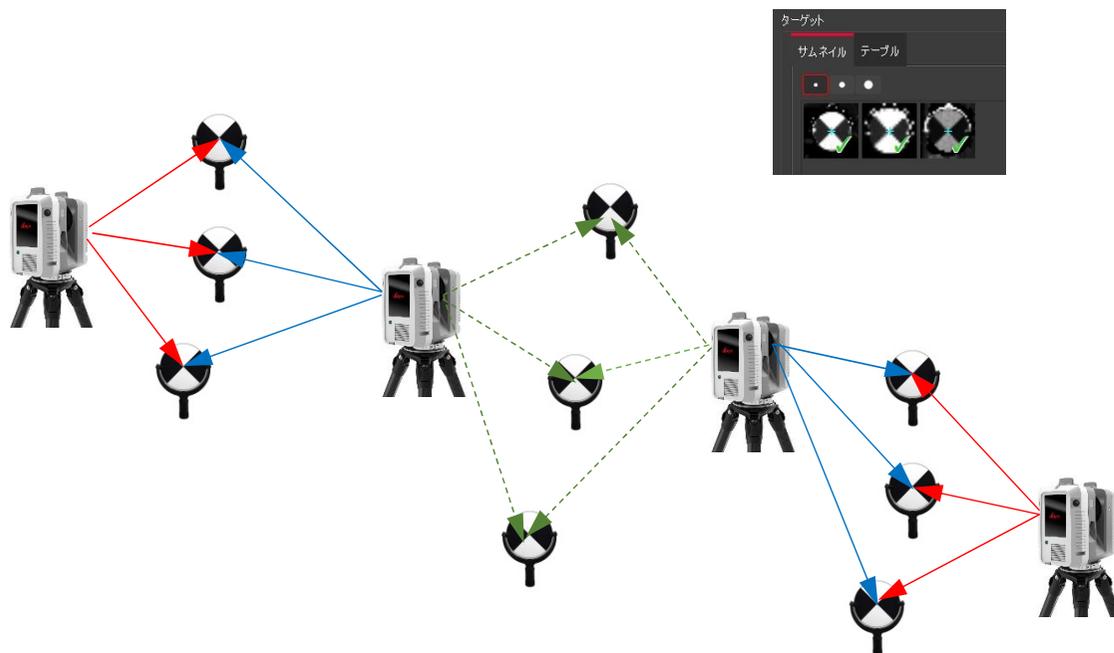
推奨ターゲット個数

3個

座標付け、点検したい器械点（ステーション）にてターゲットを3個置いた状態でスキャンします。全器械点で行う必要はありません。

Cyclone REGISTER 360にインポート後、ターゲットが片側の器械点もしくはマッチングされていない場合、右下が × となります。

() 自動結合が困難：ターゲットマッチングの場合



推奨ターゲット個数

6個

3個でも可能ですが、効率を考えると器械点の前後に置いてスキャンすることをお勧めします。

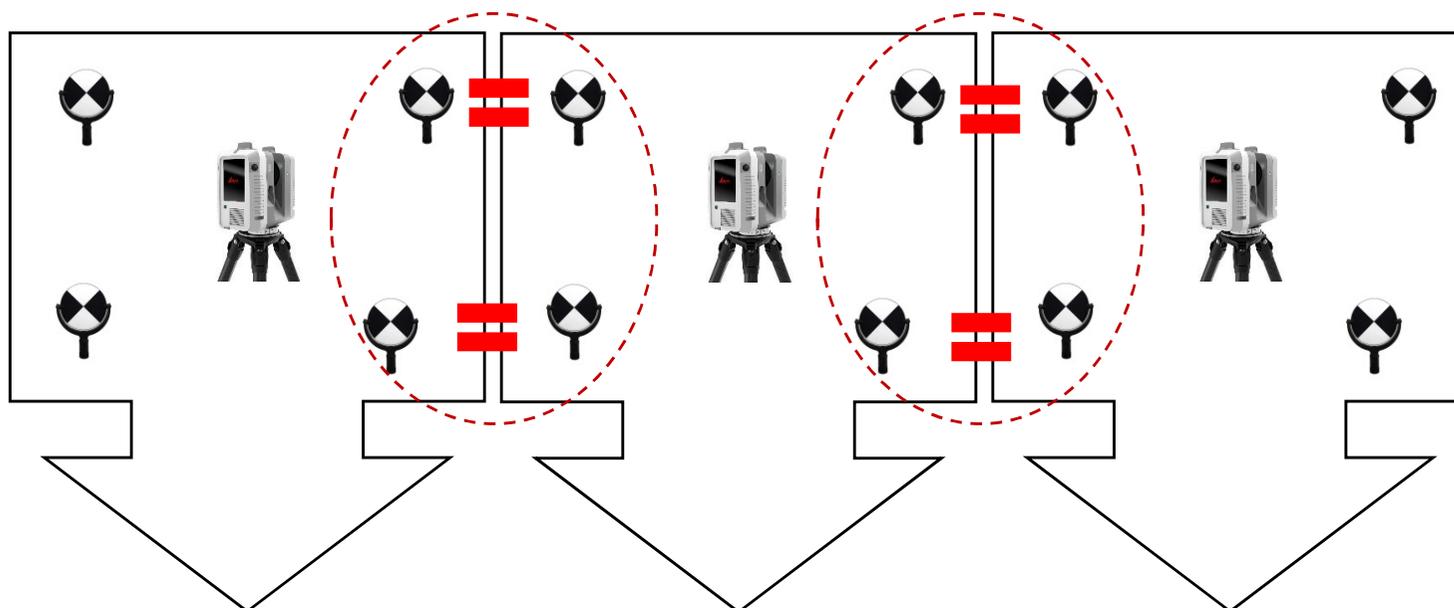
全器械点で行う必要はありません。自動結合が怪しい、ビジュアルマッチングが困難、ラップ率が甘い、高低差がある場合など、各器械点の間に3個ターゲットを置きます。

Cyclone REGISTER 360にインポート後、ターゲットのサムネイルにターゲットマッチングされた場合、右下が ✓ となります。

()、() を組合せて使用しても構いません。

()、() を組合せて使用しても構いません。

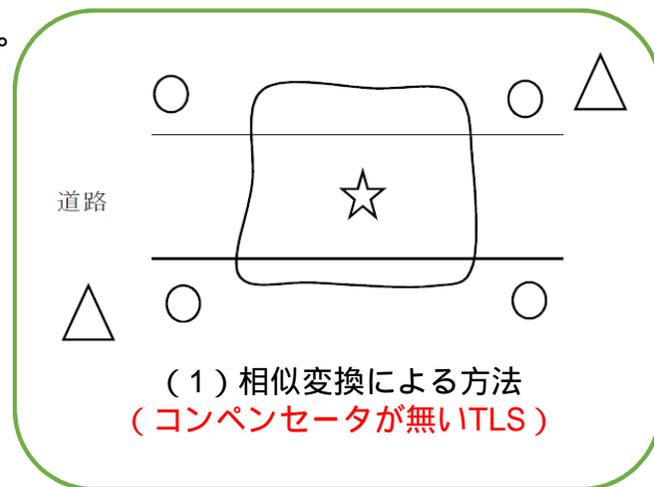
() 公共測量マニュアルに準拠した場合



器械点ごとに最低4個のターゲットを置いてスキャンします。ターゲットは全て既知点です。
前器械点のターゲットを重複して使用することも可能です（赤点線の円内）
但し、ターゲット認識距離に注意して下さい：器械点間の2個が無難

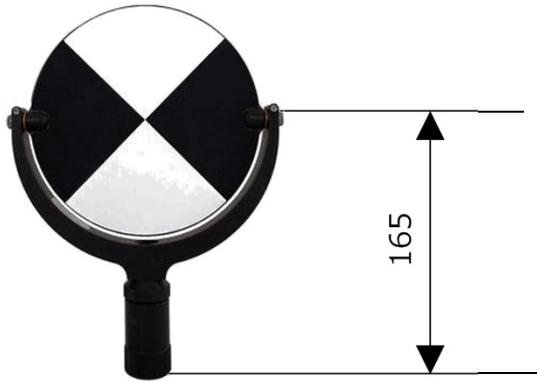
器械点ごとにジョブを作成して点群ファイルを出力します。
勿論、座標付け処理を行います。
1個のジョブでまとめて行うことはできません！！

器械点数の点群ファイルをまとめます。



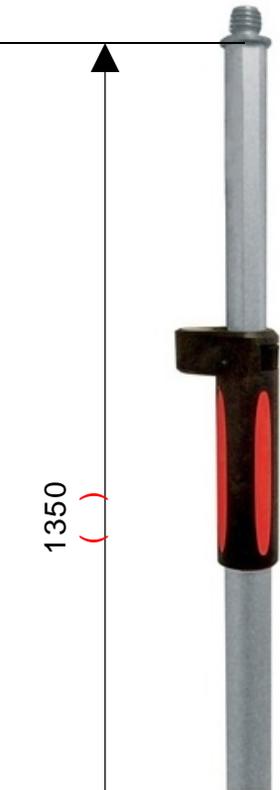
Target Pole with Target dimensions

HDS B/W target 6"



670225
ターゲット用バック
17,700円

GLS13 GNSS Pole 5/8w

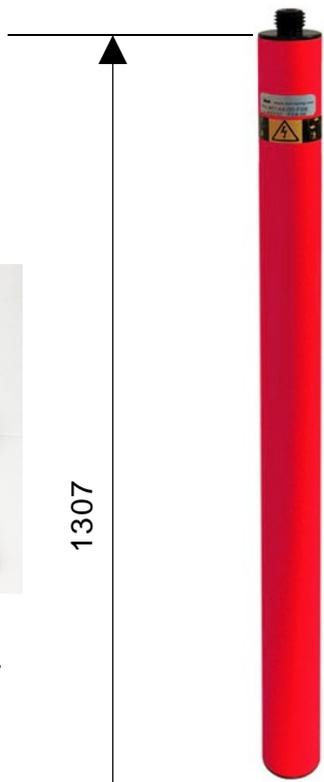


1350



670224
ターゲット三脚用バック
17,500円

HDS 固定長 Target Pole



1307

Total Hight 1.515m +

Total Hight 1.472m

()
GLS13の高さ1350mmは先端を伸ばさないで一番下におろした場合は。
GLS13は1.8mと2.0mでストッパー&目盛があります。
その場合、その数値がそのままポール高になります。

